

第2回教育振興基本計画検討委員会 会議概要

件 名	第2回鹿児島市教育振興基本計画検討委員会	作成課	教育委員会事務局 管理部 総務課
日 時	令和8年8月6日（木） 10時00分～11時30分		
場 所	教育総合センター 2階 女性第1・2研修室		
出席者	鹿児島市教育振興基本計画検討委員会委員11人（12人中11人出席）		
市出席者	管理部長、教育部長、教育DX担当部長、学校整備推進担当部長、 教育委員会事務局各課長 ほか		
会 次 第	1 開会 2 第二次鹿児島市教育振興基本計画（素案）について 3 閉会		
見 等	【主な意見等】（○：委員 ●：事務局） <第二次鹿児島市教育振興基本計画（案）について> （部活動地域展開） ○ 休日部活動の地域展開について、令和13年度までのロードマップや目標値があるのか。 ● 令和13年度までに休日部活動を全て地域展開する方向で取り組んでおり、モデル事業校を継続し、学校や運営団体への説明・働きかけを進める。 （校務DX） ○ 次世代型校務DXでは何がDX化され、教職員の負担がどのように減るのか。 ● 校務系・学習系ネットワークの一体化、クラウドでのデータ連携、出勤・休暇申請等のデジタル化、帳簿間の自動連携により、ワンスオンリー化や校務効率化を図る。 （外国籍住民への対応） ○ 外国籍住民の増加を踏まえ、生涯学習分野にも多文化共生等の観点を入れてはどうか。 ● 社会教育関係施設の在り方として、外国籍の方にも来てもらえる取組を社会教育委員の会議で議論しており、生涯学習機能等に盛り込むことを検討する。 （生涯学習・成果指標） ○ 参加者数だけを追うと現場負担になり、学習の質を測れないのではないかと。満足度等も指標にしてはどうか。 ● コロナ禍以降、学び方が変化していることを踏まえ、参加者数だけでなく満足度を把握することも重要であり、検討する。 （文化部活動の地域展開） ○ 文化部活動の地域展開が文化面に記載されていない。 ● 現在は運動部と一体的に地域展開として記載している。文化面の記載箇所について今後検討する。 （STEAM教育） ○ 文化芸術分野だけ他分野と比べて浮いて見えるため、STEAM教育や芸術家派遣プロジェクト等とのつながりを示してはどうか。 ● 芸術家派遣プロジェクト等を入口に、記載の充実を検討する。		